

日本化薬グループは地域社会の活動に参加し、次世代を担う人材の教育支援やステークホルダーの皆さまとコミュニケーションを活発に行い、地域に根付いた会社を目指しています。

IBD-INFO 公開

2015年4月、IBDの患者様のための情報提供サイトとしてIBD-INFOを公開しました。

IBDとは炎症性腸疾患（Inflammatory Bowel Disease）のことで、一般的には潰瘍性大腸炎（Ulcerative Colitis）とクローン病（Crohn's Disease）のことをさしています。IBD-INFOでは潰瘍性大腸炎及びクローン病の症状、検査・診断、治療、日常ケアなどについて専門医がわかりやすく解説しています。

患者様の知りたい情報を網羅できるよう、病気の原因や症状、治療方法や日常のケア、また気になる医療費の公費助成についてなどさまざまなコンテンツを掲載しています。また、Dr.コラムとして専門医にIBDの最新の治療やケアについてインタビューした記事も掲載し、定期的に更新しています。

これらのサイトで、疾患に関する理解を深めていただき、正しい知識を持つことで、意欲的に治療に臨んでもらえることを目指しています。

▶ [IBD-INFO](#) 



情報サイト「リウマチら・ら・ら」

「リウマチら・ら・ら」はリウマチ患者様のための情報提供サイトとして2015年2月に公開しました。「リウマチ患者様の日常に寄り添い、ここから支える存在になりたい」そんな思いを込めサイトを作成しました。

本サイトの特長は、リウマチ患者様も使いやすい、やさしい（アイコンを大きくタッチしやすい）デザインでスマートフォンにも対応していること。内容面では、患者様が知りたい情報を可能な限り網羅し、リウマチの原因や症状、治療について、気になる医療費やケア、病院検索など様々なコンテンツを掲載しています。

また、リウマチ治療時に利用可能な高額療養費制度についても掲載されており、高額療養費のシミュレーションを行うことも可能です。さらに、リウマチ専門医の監修による「リウマチ体操」動画はリウマチの患者様が好きなときに自宅でゆっくり楽しく体操ができます。

“Feeling Happy”とよつ葉のクローバーは日本化薬のイムノロジー（免疫）領域のイメージロゴです。よつ葉のクローバーのように患者様に寄り添い、ここから支える存在になりたい。病気の治療も、より良い日々の暮らしも、あたらしい視点で支えます。患者様、一人ひとりの“Feeling Happy”のために。

▶ [リウマチら・ら・ら](#) 



ピンクリボン活動

日本化薬グループでは、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝えるピンクリボン活動を2004年度から独自に開始し、2015年度で12年目となりました。

活動内容は、乳がん関連のウェブサイトの運営・社員の「ピンクリボンバッヂ」の着用・「自動車用ステッカー」の貼付・啓発グッズの配布などを行っています。ピンクリボン啓発グッズの配布は本社最寄り駅で例年行ってきましたが、2012年度から全国事業場（（株）日本化薬福山・（株）日本化薬東京・厚狭工場・高崎工場・姫路工場・鹿島工場・東京事業所等）の最寄り駅周辺等で配布し、乳がん検診の大切さを呼びかけました。



また、2015年度は海外グループ会社ISSでも独自にピンクリボン活動を行いました。



日本化薬グループピンクリボン活動
オリジナルキャラクター「Kayami」

▶ [ピンクリボン活動紹介ページ（乳がんinfoナビ）](#)

INDET SAFETY SYSTEMS a.s.(ISS) での初めてのピンクリボン活動

チェコにあるISSは、1999年に設立した自動車安全部品を製造している日本化薬のグループ会社です。ISSは2015年10月12日～16日の間、地域の乳がん検診啓発活動団体と協力して初めてピンクリボン活動を行いました。ポスターの他に、自己検診の方法を記載したリーフレット、ピンクリボンマークをあしらったマグネットを作成、配布しました。マグネットは裏面が栓抜きになっているので、身近な場所に貼ってもらい、チェコ人の大好きなビール（個人当たりの消費量が世界一）を飲む際に思い出してもらおうと狙いとしました。キャンペーンは地域の新聞、テレビでも取り上げられました。



従業員への説明会

また、社内への啓発活動として、各部署の部会で従業員に説明しました。従業員の中には男性も乳がんにかかる可能性があることに驚く人もいました。



乳がんinfoナビ

乳がんinfoナビは2006年乳がんの患者様のために情報を提供するサイトとして始まり、2013年10月のピンクリボン月間に、全面リニューアルしました。

乳がんのサイトは世の中に数多存在する中で、日本化薬らしさをどう出していくかを検討しました。その結果、専門性に特化することとし、乳がんの患者様やそのご家族にとどまらず、すべての女性に専門の医師・薬剤師から確かな情報を提供するサイトとしました。

また、日本化薬グループのピンクリボン活動と連動させ、ピンクリボンキャラクターのKAYAMIを用いたコンテンツを加えました。

乳がんinfoナビは、すべての女性が"キラキラと"輝いて生きることを応援する乳がん情報サイトです。

▶ [乳がんinfoナビ](#)



難病とたたかう子どもと家族の滞在施設「あすなろの家」

「難病とたたかう子どもと家族の手助けを」を合言葉に、創立80周年の記念事業の一環として、埼玉県さいたま市に介護者用滞在施設「あすなろの家」を開設し運営しています。この施設では、利用者のプライバシーを守るとともに、闘病生活を送る子どもを持つ親同士が交流を図ることができ、介護者の方の精神的負担を軽減する手助けとなるよう工夫しています。

▶ [「あすなろの家」概要](#)





LRI への支援

LRIとはLong-range Research Initiative（長期自主研究）の略で、日米欧の化学産業界（日本化学工業協会、米国化学協議会、欧州化学工業連盟）の協力下で進められている活動です。ICCA（International Council of Chemical Associations）の自主活動のひとつであり、内分泌かく乱作用、神経毒性、化学発がん、免疫毒性、リスク評価の精緻化に焦点をあて、人の健康や環境に及ぼす化学物質の影響に関する研究を長期的に支援しています。

日本化薬グループはこのLRI支援活動が始まった1999年から積極的に賛同し、LRI活動のための資金を出資及び委員会への出席をしています。

▶ [LRI](#)

地域との関わり

日本化薬グループでは、工場祭や各施設の開放、清掃活動、懇談会などを通して、地域の皆さまに、当社グループの事業内容をご理解いただけるよう努めています。

今後さまざまな交流の場を設け、地域の皆さまとのコミュニケーションを活発に行い、地域に根付いた会社でありたいと願っています。

※クリックで開きます

▼ 株式会社ポラテクノ ラッピングトレインの運行

株式会社ポラテクノ ラッピングトレインの運行

ポラテクノでは2016年7月に迎える創立25周年を記念して、地域の足であるえちごトキめき鉄道に協賛し、2015年7月より2年間の予定で社名ロゴ入りのラッピングトレインを運行しています。

また、ラッピングトレインのデザインは地元高校の県立上越総合技術高等学校建築・デザイン科の現役高校生に依頼、5つの案の中から社内投票により「空をイメージした青地に七色に輝く光の糸が世界の空をつないでいる情景」を描いた作品に決定しました。



2015年7月28日には直江津駅において多くの関係者や報道陣を招いて出発式を開催しラッピングトレインの門出を祝いました。

▼ Moxtek, Inc 地域のホームレスへの奉仕活動

Moxtek, Inc 地域のホームレスへの奉仕活動

Moxtekは、プロジェクトに使用される無機偏光板のデザイン・開発・製造のグローバルリーダーです。また、小型のX線解析装置に使われるパーツ製品のリーディングカンパニーです。

アメリカでは、2008年以降の景気後退で多くの人々や家族が影響を受け、ホームレスが増えてきました。そこで、2015年10月に社員から、温かい靴下・グラノーラバー・水・毛布・衛生用品などを集め、"the Legacy Initiative"及び"Soul Food USA"を通じてユタ州ソルトレークシティのホームレスへ寄付をしました。

また、12月のクリスマス休暇には、食料などの生活用品やクリスマスプレゼントをホームレスの家族へ再び寄付をしました。そして、子どもたちのためには白い髭を持つ社員がサンタクロースになったりもしました。

このように、Moxtekでは、恵まれない人々へ寄付や奉仕活動も複数行うなど、一市民として地域社会をより良くするための活動を今後も続けていきます。



MicroChem Corp. Toys For Tots

Toys For Tots（子どものためにおもちゃを）プログラムは恵まれない子ども達のためにクリスマスプレゼントを配ることを目的として、カリフォルニア州のロサンゼルスで米国海兵隊予備役の自主的な取り組みとして1947年に始まりました。そのプログラムは翌年には国家的なプログラムになるまでに成功しました。1991年には国防長官によってToys For Totsプログラムとの提携がつくられ、1996年には米国海兵隊予備役の公式任務になりました。

今では"Toys For Tots"は全米で最も成功した試みのひとつとなっています。このプログラムではクリスマスの数ヶ月前の包装されていない新品のおもちゃを集め、クリスマスに間に合うよう地域の恵まれない子どもたちへ届けられます。おもちゃの他にも本、テレビゲームやスポーツ用品などもあります。

MicroChemは2009年からこのプログラムに参加しています。"Toys For Tots"と書いた大きな箱をカフェテリアに置くと、従業員からの寄贈でこの大きな箱はすぐに一杯になります。このようにMicroChemでToys For Totsは従業員によって強く支えられています。従業員はとも気前良く寄贈に参加してくれ、年々、気前が良くなっているように思います。私たちは、今後もこの素晴らしいプログラムに参加し続けます。

Toys For Totsプログラムの目的は「クリスマスの新しいおもちゃを通して、恵まれない子ども達に希望のメッセージを届ける」ことにあります。そして、このメッセージは将来彼らを、信頼され生産的で愛国的な大人に成長させてくれるものと信じています。



"Toys For Tots"の箱と寄贈されたおもちゃ



ジョー モレア（筆者） マイクロケムに"Toys For Tots"を導入し、今も調整役を務めている

Kayaku Safety Systems de Mexico, S.A. de C.V. (KSM)

地域への教育サポートの継続

メキシコにあるKSMは、2007年に設立した自動車安全部品を製造しているグループ会社です。

KSMでは、児童の学習支援活動を2014年に始めました。この活動の目的は、子どもたちが勉強を継続するモチベーションをあげることで、最初の取り組みは、従業員の子息（成績が8.0以上）に学校で使用する文房具を提供することでした。2015年度も学校で使用する購入品を援助することで教育サポートを継続してきました。

2016年には、学習支援の第二段階の活動を予定しており、2015年度はこの準備をしてきました。

この活動は、INDEX N.L.*1が主催している「"De la Mano con la Escuela"デ・ラ・mano・コン・ラ・Escuela（学校へ共に行こう）」です。このプログラムは、従業員が近郊の学校に赴き学校の助けとなるような活動を行うというもの

です。学校のインフラ整備（校舎のペンキ塗りや、植木など）だけではなく、課外授業を提供する等のモラルサポートもします。こうした活動を通し、子ども、その親、先生、そして会社の間で調和とチームワークを築き、子ども達が継続して勉強を続け、将来の夢を描くことに意義を見出し、社会にはびこる非行や犯罪に走る予防を目指します。

私たちの地域の子どもたちが、より明るい未来を担うために必要な教育サポートを続けていきます。

*1【INDEX N.L.】 Asociación De Maquiladoras Y Manufactureras De Exportación De Nuevo León, A.C. ヌエボレオン州のマキラドーラ及び輸出用製品の製造業者組合



INDET SAFETY SYSTEMS a.s. (ISS)

車椅子の購入代金の補助

ISSは、車椅子の購入代金を脳性まひの若者のために他の企業と共に補助しました。彼の家族は、高価な車椅子の補助を得るために地域の企業を尋ね回っていました。彼がセラピーを受けている慈善団体とISSは、日頃から繋がりがあったため、家族からの申し入れと彼の症状や車椅子の必要性などをその慈善団体と話し合った結果、車椅子の購入代金を補助することにしました。体が大きくなった彼を移動させることは、家族にとってとても大変になっていましたが、購入した車椅子によって家族の負担が大きく軽減されたと伺っています。



Kayaku Safety Systems Malaysia Sdn.Bhd.(KMY)

コミュニティとの関係強化

マレーシアにあるKMYは、2012年に設立した自動車安全部品を製造、販売している日本化薬グループの会社です。



KMYは2015年度に初めてCSR活動を行ないました。近隣コミュニティと関係を深めるため、SMK Seri Sendayan（日本で言うところの中、高校）をこのプログラムに選択しました。

SMK Seri SendayanのPTA総会にて選ばれる2015年3期の優秀生徒たちに対して、KMYから記念品を贈呈しました。当日は、KMYの担当者も出席し、KMYについて紹介しました。優秀な子どもたちが地域に貢献することを期待しています。

「夏休み子ども化学実験ショー2015」に参加

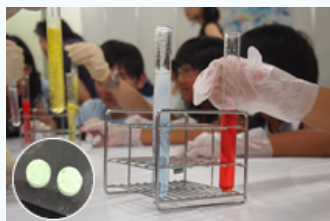
日本化薬グループは、2015年8月1日（土）・2日（日）の2日間、日本科学技術館（東京・九段下）で開催された小・中学生向けの化学実験イベント「夏休み子ども化学実験ショー」*に参加し、日本化薬グループは「ワクワク製剤体験～しゅわしゅわ"タブレット"を作ろう～」というテーマで実験を行いました。



2013年から、日本化薬らしさを出すため化学関連の実験だけでなく医薬関連の実験も行っています。2015年度は、入浴剤の成分を使って製剤（タブレット）作りを行いました。また、色のついた製剤（タブレット）を用いて色の3原色を体験してもらいました。2日間で200名の子どもたちが参加し、日本化薬グループ社員の話を熱心に聞き、実験に取り組んでいました。日本化薬グループでは、未来を担う子どもたちに化学の面白さを少しでも理解していただけるよう、次世代育成の貢献に積極的に取り組んでまいります。



* 「夏休み子ども化学実験ショー」は、化学の面白さや不思議さ、化学の社会への貢献などを広く一般の方に知ってもらう目的で、「夢・化学ー21」委員会主催のイベントです。



高崎工場

近隣住民との交流を深める『ふれあい祭』において 小学校低学年を対象にふしぎ化学実験を開催

高崎工場では、近隣住民の方々との交流を深める場として、毎年5月の第2日曜日（母の日）に企業祭『ふれあい祭』を開催しており、2015年5月10日（日）に第27回目となるふれあい祭を開催いたしました。今回のふれあい祭では、はじめての試みとなる「ふしぎ化学実験 ～色のマジックを体験しよう～」というテーマのもと、小学校低学年を対象とした、光と酵素についての不思議な実験とスタンドグラス作りを行いました。

実験に取り組む子どもたちは、真剣な表情を見せたかと思えば色の変化に歓声を上げ、スタンドグラス作りでは、完成が近づくと自然と口元がほころび、スタンドグラスを見つめる光り輝いた子どもたちの瞳がととも印象的でした。

今後もこのような企画を通じ、近隣住民の方々とのコミュニケーションを深めると共に、子どもたちに化学の面白さを少しでも理解していただけるよう取り組んでまいります。



▼ 高崎工場、郡南産業 芋ほり開催

高崎工場 郡南産業株式会社 近隣保育所園児を招いて芋ほり開催

高崎工場では社宅の空き地を活用して畑をつくっています。畑では毎年春になると郡南産業株式会社の方々に種芋を植えていただき、収穫の時期を迎えると近隣保育所である岩鼻保育所の園児たちを招待して芋ほりを行っています。

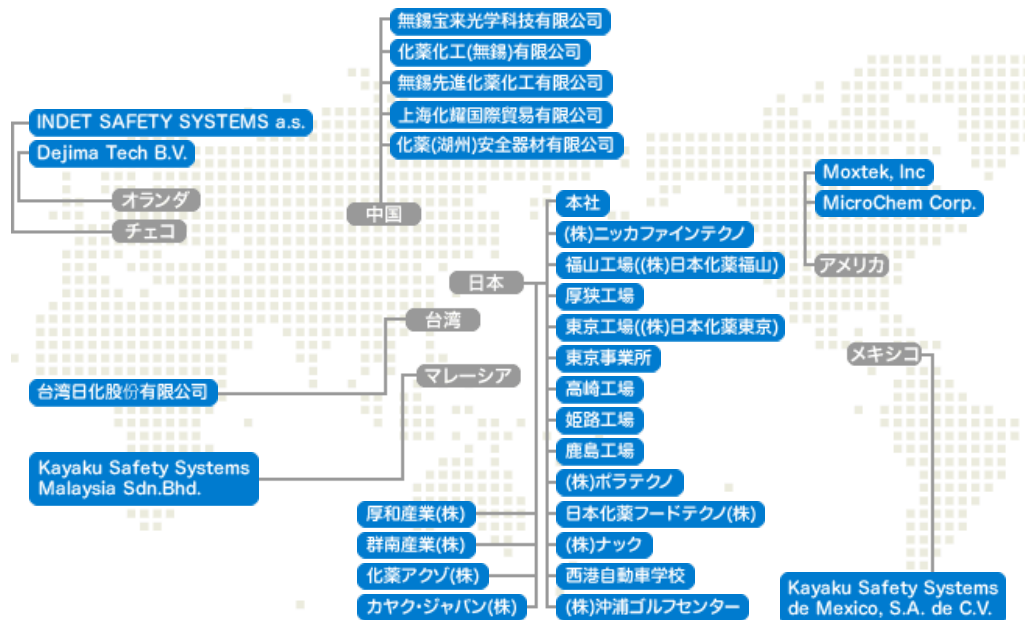
2015年11月4日に暖かい日差しの中で芋ほりを行いました。約50名の子どもたちが一生懸命芋ほりを行い、沢山の芋を収穫することができました。大小様々なお芋がとれるたびに大喜びする姿をみることができ、子どもたちの記憶に楽しい思い出を1つ増やすことができたように感じました。この芋ほりは今後も継続的に行っていきます。



日本化薬の締結している主な地域との協定

| 事業場 | 協定名 | 協定先 |
|-------|---|---------------------|
| 福山工場 | 公害防止に関する協定 | 広島県、福山市 |
| 厚狭工場 | 水質汚濁防止に関する協定 | 山口県漁業協同組合 |
| | 環境保全に関する協定 | 山陽小野田市 |
| 東京工場 | 緑の協定 | 足立区 |
| | 着色排水問題協議会設置の合意書 | 東京都下水道局第二管理事務所 |
| | 震災時における災害時相互応援に関する協定 | 足立区新田町内会、新田一丁目団地自治会 |
| | 市民用小型ポンプ格納庫設置場所 | 千住消防署 |
| 東京事業所 | 消防関連施設提供 1. 消防水利の提供 2. 渡し舟の災害救助時の出勤 3. 消防団協力事業所 4. 高所見張所としての屋上部分の使用協力 | 東京消防庁赤羽消防署 |
| 高崎工場 | 自衛消防隊の消火協力に関する協定書 | 高崎市等広域消防局 |
| 姫路工場 | 排水の管理に関する覚書 | 姫路市 |
| 鹿島工場 | 公害防止に関する協定 | 茨城県、鹿嶋市、神栖市 |

地域との交流



■ 日本化薬の事例

| 事業場 | 分類 | 内容 |
|---|-------------|---|
| 本社 | 教育 | 子ども化学実験ショーへ参加 |
| | | 都内中学生勉強会受入れ |
| | 啓発活動 | ピンクリボン活動 |
| | 支援 | アグリフューチャージャパン(農業経営者育成)への支援 |
| | 寄付 | 全国経済同友会 IPPO IPPO NIPPON：復興支援に向けた寄付第9期 |
| | | 東京都共同募金：平成27年度赤い羽根共同募金 |
| | | 結核予防会：複十字シール募金 |
| 日本化薬と医療機関等との関係の透明性に関する取り組み 日本化薬と患者団体との関係の透明性に関する取り組み | | |
| 福山工場 ((株)日本化薬福山) | 祭り | シャイニング福山祭開催 |
| | | 福山バラ祭り・福山・曙・新涯・箕島各学区夏祭り協賛 |
| | | 曙・新涯・箕島各学区文化祭協賛 |
| | | 福山市ふれあい福祉祭協賛 |
| | 啓発活動 | ピンクリボン活動 |
| | 大会 | テニス大会開催 |
| | 施設開放 | サッカー場・野球場・テニスコート等 |
| 清掃 | 工場周辺の清掃活動実施 | |
| 厚狭工場 | 祭り | わっしょい！カヤク祭り開催 (厚和産業、化薬アクゾ(株)、カヤク・ジャパン(株)の共催) |
| | 啓発活動 | ピンクリボン活動 |
| | 大会 | 市スポーツ少年団バレーボール大会主催 |
| | 懇談会 | 地区懇談会開催(川東工場周辺自治会を対象に、化薬アクゾ(株)と合同) |
| | 施設開放 | 体育館 |
| | 清掃 | 厚狭川沿線道路ゴミ拾い実施(労組厚狭支部との合同) |
| 東京工場 | 祭り | さつき祭り開催 |

| | | |
|-------------------------|-----------------|---|
| ((株)日本化薬東京) | | 餅つき大会開催 |
| | 公開講座 | 小学生へ公開講座(染料・染色の実技) |
| | 工場見学 | 工場見学会開催 |
| | 啓発活動 | ピンクリボン活動 |
| | 施設開放 | 駐車場開放(地域野球リーグ時期) |
| | 清掃 | 工場内および周辺の一斉清掃実施 |
| 東京事業所 | 教育 | 夏休み公開講座開催(小学生対象) |
| | 祭り | 春祭り開催 |
| | | 熊野神社例大祭参加 |
| | | 餅つき大会開催 |
| | 啓発活動 | ピンクリボン活動 |
| | 懇談会 | 志茂3、4丁目自治会役員対象説明会開催 |
| | 施設開放 | 赤羽消防署関係練習場所提供 |
| | 交通安全 | 全国交通安全運動期間に合わせ北本通りでの交通安全指導(東京事業区交通安全推進委員) |
| | 寄付 | 昼食に募金メニューを設定(料金の一部を寄付) |
| | | 東日本復興支援 |
| | | ペットボトルで世界の子供にワクチンを |
| | 清掃 | 東京事業所周辺清掃活動実施 |
| クリーンアップキャンペーン実施(赤羽駅～荒川) | | |
| 高崎工場 | 祭り | ふれあい祭り開催 |
| | | 岩鼻子育観世音大祭参加 |
| | | 納涼盆踊り開催(岩鼻町との共催) |
| | 啓発活動 | ピンクリボン活動 |
| | イベント | 岩鼻保育所園児とのさつま芋種芋植え・芋ほり |
| | 工場見学 | 地域の小学生・中学生・高校生の実習、工場見学会 |
| | 懇談会 | 地域役員との懇談会 |
| | 施設開放 (岩鼻町限定) | 施設解放(野球場、体育館、テニスコート、天神社前広場) |
| | 寄付 | 高崎まつり(花火協賛金) |
| 岩鼻子育観世音大祭(花火協賛金) | | |
| 姫路工場 | 祭り | 納涼花火大会(雨天中止) |
| | 啓発活動 | ピンクリボン活動 |
| | 施設開放 | 駐車場開放(地域、近隣の小学校・中学校の運動会開催時) |
| | 清掃 | 工場周辺の清掃活動実施 |
| 鹿島工場 | 啓発活動 | ピンクリボン活動 |
| | 見学会 | 従業員ご家族会社見学会 |
| | 懇談会 | 波崎地区行政委員との懇談会開催 |
| | 交通安全 | 波崎地区工業団地内不法駐車パトロール |
| | 清掃 | アグロ研究所合同清掃活動実施 |

■ グループ会社の事例

| 事業場 | 分類 | 内容 |
|------------------------------|--------------|---|
| (株)ポラテクノ | 教育 | 科学技術館へ偏光板材料の提供 |
| | 寄付 | パソコン廃棄の際、障害者施設の利用 |
| | 清掃 | 工場周辺の清掃活動実施 |
| Moxtek, Inc | 教育 | First Lego League (Utha Univ.主催)参加支援 |
| | 支援 | ホームレス支援プログラム (Community Action Services and Food Bank)への参加 |
| 無錫宝来光学科技有 限公司 | 寄付 | 政府主催生活困窮者義援金 |
| | 献血 | 献血 |
| | 施設開放 | バトミントン場の設置と解放 |
| | 提供 | 道路の整備、照明の管理、緑化の整備、ゴミの整理 |
| Dejima Tech B.V. | 大会参加 | 地域マラソン大会への従業員の参加を支援 |
| | 寄付 | 年始の挨拶状に寄附金付(UNICEF)ハガキを使用 |
| (株)ニッカファインテ クノ | 協賛 | 福井営業所：福井市商工会議所主催して毎年開かれる時代祭 |
| 化薬化工(無錫)有 限公司 | 寄付 | 政府主催生活困窮者義援金 |
| MicroChem Corp. | 寄贈 | Toys for Tots(子供達へ玩具寄贈) |
| | 寄付 | 飢餓者救済のための寄付 |
| 無錫先進化薬化工有 限公司 | 寄付 | 政府主催生活困窮者義援金 |
| 上海化耀國際貿易有 限公司 | ボランティア | 領事館後援：「上海桜祭り」でのボランティア参加 |
| | | 領事館主催：日本文化講座「絵本の力」でのボランティア参加 |
| 日本化薬フードテ クノ(株) | 寄付 | 岩鼻子育観世音大祭参(花火協賛) |
| | 祭り | 高崎工場ふれあい祭り共催 |
| | | 納涼盆踊り開催(岩鼻町との共催)協賛 |
| | 啓発活動 | ピンクリボン活動 |
| (株)ナック | 交通安全 | 交通安全週間中の北本通りでの交通指導 |
| | 寄付 | 昼食に募金メニューを設定(料金の一部を寄付) |
| | 清掃 | 東京事業所、日化東京周囲の清掃実施 |
| 台湾日化股份有限公 司 | 勉強会 | 日本工商会例会医薬品部会参加 |
| | 講演会・イベ ント | 日本工商会例会、各種行事参加 |
| | 委員会活動 | 日本工商会知的財産委員会参加 |
| INDET SAFETY SYSTEMS a.s. | 従業員・家族 | ファミリーイベント |
| | 寄付 | 障がい者児童向け幼稚園・小学校への寄付 |
| | | 障がい者支援団体への寄付 |
| | | 障がい者雇用施設への寄付 |

| | | |
|--|--------|---------------------------------|
| | | 児童養護施設への寄付 |
| | | 青少年更正施設(アルコール中毒など) |
| | | 介護老人施設への寄付 |
| | | 火薬学科のある学校への寄付 |
| | 啓発活動 | ピンクリボン活動 |
| | 寄贈 | 病院へのベッド寄贈 |
| | | 空手・合気道スクールへ畳を寄贈 |
| | スポンサー | 空手大会スポンサー |
| | | 自転車安全教室スポンサー |
| 乳がん支援団体のスポンサー | | |
| 化薬(湖州)安全器材 有限公司 | 寄付 | 扇風機を老人ホームへ寄贈 |
| | 見学会 | 従業員家族工場見学会 |
| Kayaku Safety Systems de Mexico, S.A. de C.V. | 従業員・家族 | ファミリーデー |
| | | スクールサポート |
| | 寄付 | セルバンティーノ国際音楽祭寄付 |
| | 寄贈 | 台所用品寄贈 |
| クリスマス寄贈(衣類、毛布、おもちゃ等) | | |
| Kayaku Safety Systems Malaysia Sdn.Bhd. | 協賛 | 孤児院へのプロジェクターセット寄贈+従業員/バースデイランチ |
| | 寄贈 | 近隣学校への記念品寄贈 |
| 西港自動車学校 | イベント | 交通安全教室 |
| | 寄付 | 震災チャリティ |
| (株)沖浦ゴルフセン ター | イベント | 春、秋沖浦ゴルフ大会 |
| | | 沖浦レディースゴルフ大会 |
| | ボランティア | 福祉社会法人、ジョイジョイワークへ、リサイクル段ボール無償提供 |
| | 協賛 | ミズノオープンゴルフ |
| 厚和産業(株) | 祭り | わっしょい! カヤク祭り(厚狭工場と共催) |
| 群南産業(株) | 祭り | ふれあい祭り(高崎工場に協賛) |
| | 寄付 | 岩鼻子育観世音大祭(花火協賛金) |
| | イベント | 岩鼻保育所園児とのさつま芋種芋植え・芋ほり(高崎工場と共同) |
| 化薬アクゾ(株) | 懇談会 | 地区懇談会開催(厚狭工場と合同) |
| | 祭り | わっしょい! カヤク祭り開催(NK厚狭工場と協賛) |
| | 寄贈 | 厚陽小学校へ寄贈品 |
| カヤク・ジャパン (株) | 教育 | 大学や徳山高専等への講師派遣 |
| | | 火薬類保安協会登録講師派遣 |
| | | 南方、延岡南中学校への講師派遣出前授業 |
| | 祭り | 北電納涼祭(北海道電力等と共催) |
| | | 砂川神社祭(手伝い) |
| | | わっしょい! カヤク祭り開催(NK厚狭工場と協賛) |
| | 大会 | 場内駅伝大会(近隣スポーツ少年団受入れ、NK厚狭工場と共同) |
| | | |

| | | |
|--|------|---|
| | 献血 | 献血車受入れ(NK厚狭工場と共同) |
| | 施設開放 | 場内桜並木解放 |
| | 工場見学 | 高専、官公庁、教師団体(研修)、地元サークル、グループ会社からの依頼等による工場見学 |
| | 清掃 | 厚狭川沿線道路ゴミ拾い実施(労組厚狭支部との合同) 東海工場、長浜海岸、浜川周辺地域清掃 |

■ 「あすなろの家」 概要

「あすなろの家」は、小児がんをはじめとする難病の治療や骨髄移植を受けるため専門の医療機関に入院・通院している子どもと付き添われる介護者の方に安心して滞在していただける施設です。



この施設では、滞りに必要な設備を備え、利用者のプライバシーを守るとともに、闘病生活を送る子どもを持つ親同士が交流を図ることができるよう共同キッチン、食堂、談話コーナーや子どもたちのプレイルームなどを設け、介護者の方の精神的負担を軽減する手助けとなるよう工夫しています。

所在地

埼玉県さいたま市大宮区北袋町2-336 [地図](#)

交通

JR京浜東北線「与野駅」、「さいたま新都心駅」から徒歩 約15分 / 車 約5分 / 自転車 約8分

※なお、あすなろの家では自転車も用意しております。

JR大宮駅東口またはさいたま新都心駅東口から東武バスで上木崎下車、バス停より徒歩約5分

施設設備

個室10室（和室1、洋室9：内1部屋は車椅子での利用も可能）、共同台所、食堂、談話コーナー、プレイルーム、洗濯室、玄関はオートロックシステムとなっており、滞在者は夜間、休日いつでもご利用できます。

個室設備

全個室にテレビ、バス、トイレ、冷暖房設備、電話、押入、電気ポット完備。

そのほかに、洋室にはベッド2床、テーブル、椅子、クローゼットが、和室にはテーブル、座椅子がそれぞれ設置されております。

※車椅子利用可能な部屋は、若干設備がかわります。

利用料

1日（1室1家族）1,000円。

※貸し布団代（1日100円）、自炊するための食材費、電話通話料は自己負担となります。

予約・お問い合わせ

電話 048-658-5861 ハウスマネージャー 安井

